

「初の優勝旗を持って帰れるよう」



▲正面玄関前で激励を受けるベンチメンバー



8月3日に第99回全国高等学校野球選手権大会出場校激励会が滋賀県庁本館正面玄関前で行われた。三日月大造滋賀県知事と奥村芳正滋賀県議会議長からは本校野球部に激励の言葉が送られた。



▶選手に向けて激励の言葉を述べられる奥村議長

奥村議長は激励の言葉を「甲子園は全国の高校球児の憧れの舞台。一戦一戦持てる力を存分に発揮し、期待をプレッシャーではなく糧にして、皆さんのパフォーマンスをしてください。県民を挙げて応援しています」と述べられた。また奥村議長は本校野球部

滋賀県議会議長 奥村芳正さん



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

主将 松井拓真君

激励を受けて主将の松井拓真君（3ー5）は「敗退してしまったチームの思いを背負って甲子園で一戦一戦戦い抜く。初の優勝旗を持って帰れるように頑張っていくので応援よろしくお願いします」と堂々

の滋賀大会での戦いぶりを「投打のバランスが取れた素晴らしいチームだ。とても頼もしく、強いと感じた」と振り返られた。最後に「プレッシャーに吞まれることなく、チームや家族の応援を糧に自分たちの野球を思う存分楽しんでほしいと願っている」とエールを送られた。



▶松井君は選手を代表して三日月知事に甲子園での勝利を誓った。

OBの期待の声

激励会前日に県庁内で激励会のアナウンスがあり、本校OBを始め100人を超える県庁の職員が集まった。昨年まで本校で定時制職員として勤めておられた清水美春先生は「まずは歴史的一勝を期待している」とメッセージを送られた。また前回の甲子園出場時に野球部の部長を担当されていた藤江隆史先生は「本当に頑張れ。期待している」と熱く応援された。

激励会を終えて監督の村中隆之先生は「改めて県代表として甲子園に出場するんだというのを感じた。野球部OBや教え子がうれしそうに顔を上げていてうれしかった。頑張らなければいけないと思った」と意気込まれた。

監督 村中隆之先生

森田恭司校長先生は「本日はこのような会をありがとうございます。甲子園では湖国代表として初勝利を挙げていきたい」と感謝の気持ちを込めて話された。

森田恭司 校長先生

と宣言した。